



Guest House TojiyA

所在地 湯出 1651-1

開業 平成 29 年

従業員数 2 人

事業内容

○旅館業

○立ち寄り湯



管理人

中山 草太さん

当館は明治初期から平成28年まで営業されていた老舗温泉旅館「四浦屋本店」を改修し、平成29年に開業しました。宿泊業の他、立ち寄り湯も行っています。

旅館の名前である「TojiyA」は「湯治場」から来ています。地域の人に話を伺ったのですが、湯の鶴温泉はかつて市内外から訪れた、たくさんのお湯客で賑わっていたそうです。その時代のように、この旅館をたくさんの方が集う場所にしたという思いから名前を決めました。

また、ゲストハウスと名前にありますが、部屋は全て個室です。風呂とトイレが共同で、食事は朝食として、簡単な食事の提供のみ行っています。館内にはシェアキッチンもありますので、自炊する際にご利用いただくか、夜には当館の向かいで「山鯨」とい

う居酒屋を営業しています。お酒に合う料理、冬は自家製のおでんを提供しており、ぜひ宿泊客以外にも食べに来ていただくと嬉しいです。

旅館の建物自体は築百年を超えており、開店当初から少しづつリフォームを続けてきました。宿に入ると懐かしさを感じる土間や縁側、小上がりや裏庭など、昔の情景を残しつつも、モダンな雰囲気を作り出し、川の流れる音、虫の声を聞き、日常を忘れてゆっくりと過ごせる空間作りを心がけています。

今後も地域に根差し、地元で愛される旅館作りを続けると同時に、市外の方にも湯の鶴温泉の魅力伝える情報発信など、積極的に取り組んでいきたいです。



▲浴槽や壁は総ヒノキで張られています



ゲストハウスの向かい側にある屋台

湯の鶴温泉で、湯治（とうじ）の文化を現代風にアレンジしたゲストハウスを運営するのが「TojiyA」です。古い建物をリノベーションした空間には、国内外から多様なゲストが訪れます。単に泊まるだけでなく、宿泊者が自由に料理できる「シェアキッチン」や、地域の人々も集まる「屋台」など、多様な人々が交流できる場を提供しています。伝統を守りながら、枠にとらわれない新しい観光の形で地域の魅力を発信しています。